

平成23年度当初予算 施策別概要

521 NPOの参画による 地域社会づくりの推進

(主担当部：生活・文化部)

52101 県民の社会参画活動への支援 (生活・文化部)

52102 NPOが活発に活動できる環境の充実

(生活・文化部)

52103 NPOと多様な主体との協働の推進 (生活・文化部)

< 施策の目的 >

(対象) NPOが

(意図) ネットワークを形成し、他の主体とも協働しながら地域づくり活動を行っている

< 現状と課題 >

- ・ 県民一人ひとりが、自らの思いをもとに主体的に地域に関わり、地域づくりを行うためには、NPO(ボランティア団体・市民活動団体等)も主要な担い手となります。
- ・ しかし、NPOの活動基盤は安定したものとはいえず、今後、NPOが地域づくりの担い手として、また社会サービスや雇用の場の提供者としての役割を果たしていくためには、NPOが多様な財源を確保するとともに、県民の参画を促進することが必要になります。
- ・ また、みえ県民交流センターにおいて、NPOの支援を行ってきましたが、今後は、より一層NPOに関する情報の受発信の充実や広域的なNPO支援機能の向上をはかる必要があります。
- ・ さらに、これまで協働事業提案や協働研修を行ってきましたが、NPOと多様な主体がそれぞれの役割に応じて「公」を担うため、NPOと行政、NPOと企業等がより一層連携・協働して地域づくりに取り組む必要があります。

< 平成23年度の取組方向 >

国の新しい公共支援事業を活用し、NPOと企業等との連携促進に取り組み、NPOの活動に必要な人材や資金等が循環するしくみづくりを行うなど、「公」を担うNPOの活動を促進します。

みえ県民交流センターにおいて、県民の多様な活動や交流の促進をはかるとともに、情報誌やホームページ等による情報の受発信の充実をはかります。また、市町設置の市民活動センターやNPO支援組織との連携・交流を促進し、広域的なNPO支援機能の向上をはかります。

国の緊急雇用創出事業を活用し、中間支援組織がNPOを支援する機能の強化を行うとともに、NPOで働く人材を育成することにより、NPOの活動基盤の強化をはかります。

< 主な事業 >

(新) 新しい公共支援基金事業【基本事業名：52101 県民の社会参画活動への支援】

(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費)

予算額：(22) - 千円 (23) 3,111千円

事業概要：県民のNPOへの理解を深めるとともに、「公」を支えるNPOの活動に必要な人材や資金等が循環するしくみづくりを行うため、NPOと企業等の連携・協働およびNPOと行政の連携・協働を推進します。

みえ県民交流センター指定管理事業【基本事業名：52102 N P Oが活発に活動できる環境の充実】
(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費)

予算額：(22) 28,410千円 (23) 28,709千円

事業概要：みえ県民交流センターにおいて、指定管理者と連携し、N P Oの多様な活動や交流の促進、情報の受発信の充実をはかるとともに、県内の市民活動センターやN P O支援組織の連携・交流を促進し、広域的なN P O支援機能の向上をはかります。また、次期指定管理者の選定を行います。

(一部新) N P O活動支援緊急雇用創出事業

【基本事業名：52102 N P Oが活発に活動できる環境の充実】

(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費)

予算額：(22) 35,274千円 (23) 119,206千円

事業概要：N P Oの活動を促進するため、調査研究や専門家育成など中間支援組織がN P Oを支援する機能の強化をはかります。(5団体予定) また、N P Oで働く人材を育成することにより、N P Oの活動基盤の強化をはかります。

N P O活動支援ふるさと雇用再生事業

【基本事業名：52102 N P Oが活発に活動できる環境の充実】

(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費)

予算額：(22) 50,381千円 (23) 55,143千円

事業概要：N P Oの持続可能な事業モデルづくりや事務局体制整備を支援し、N P Oの活動基盤の強化をはかります。(10団体予定)